

海、文化観光、健康を学ぶ

平成22年度

香川大学瀬戸内圏研究センター学術講演会

瀬戸内海の 環境および文化・景観の 変遷とこれから

日時 平成22年 10月27日(水) 13:00~16:30

会場 e-とぴあ・かがわ(情報通信交流館)
BBスクエア(高松市サンポート・高松シンボルタワー5階)

■主 催／香川大学瀬戸内圏研究センター
■お問い合わせ／香川大学 学術室 研究協力グループ TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

<http://www.kagawa-u.ac.jp/setouchi/>

 国立大学法人香川大学

参加費
無 料

瀬戸内海の環境 および文化・景観の 変遷とこれから

日時／平成22年10月27日(水) 13:00～16:30
会場／e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)
BBスクエア
(高松市サンポート・高松シンボルタワー5階)

お問い合わせ

香川大学 学術室 研究協力グループ
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

講演内容

熊井 英水 氏 (近畿大学水産研究所 教授)
『クロマグロの完全養殖達成と将来展望』

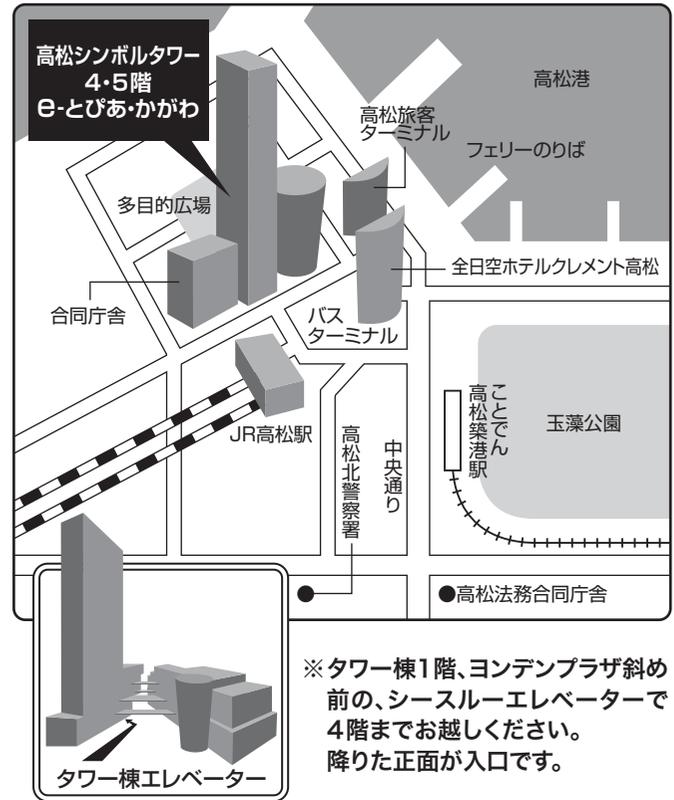
辰巳 治之 氏 (札幌医科大学 教授)
『ICTを使った医療から、新しい医療へ
戦略的防衛医療構想Ver3.0 情報薬の開発』

※「JGN2+」ネットワークを利用した遠隔講演(札幌～高松)です。

鈴木 勇次 氏 (長崎ウエスレヤン大学 教授)
『離島振興法と瀬戸内海島嶼』

コーディネーター

本城 凡夫 (香川大学瀬戸内圏研究センター長)



学術講演会 参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。ご記入いただく個人情報につきましては、今回のシンポジウムでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

■ FAX:087-832-1319 ■ E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

※切 10月22日(金)